

事務事業名	南アルプス市ホームタウンゲームの活動支援事業		所属部局	教育委員会	単位番号	12345					
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	生涯学習課	課長名	小野 義邦					
			所属担当	社会体育担当	担当者名	神田浩二					
基本政策	V	個性と文化を育む都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目	
政策	26	スポーツ・レクリエーションの振興	事業区分	01	一般	10	05	01	020	08	
施策	40	スポーツ・レクリエーション活動の推進		<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業		<input type="checkbox"/> 補助金交付事業				
				<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> その他の事業		<input checked="" type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金				
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 15 年度)	法令根拠								
事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 H24年度事業名: ヴァンフォーレ甲府の活動支援事業 ヴァンフォーレ甲府や山梨クイーンビーズの支援を通して地域の活性化を図るため、Jリーグホームゲーム(小瀬開催試合)の1試合を南アルプスサクスデーと銘打ち、来場者及び両チームに市特産品を配布しPRを行い、幼児や児童生徒が試合運営に参加し支援する。 また、櫛形総合体育館で行われる女子バスケットボール(Wリーグ)公式戦の開催に当たり、市バスケットボール協会や市後援会の協力の下会場準備等の支援を行う			事業費の主な内訳 (25年度 決算見込) 項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円) 報償費 76 需用費 150 計 226								

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	25年度活動実績 5月11日に「ヴァンフォーレ甲府」南アルプス市サクスデー開催 3月8日に「山梨クイーンビーズ」ホームゲームを櫛形総合体育館で開 26年度活動予定 5月28日に「ヴァンフォーレ甲府」南アルプス市サクスデー開催 山梨クイーンビーズについてはクリニック等の開催を予定	⇒ ⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 記念品配布数 人 イ サクスデー運営協力者人数 人 ウ Wリーグ開催準備協力者数 人
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	ヴァンフォーレ甲府 山梨クイーンビーズ 市民	⇒ ⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 人口 人 イ ウ
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	山梨県をホームにしているヴァンフォーレ甲府や山梨クイーンビーズの応援を通じてプロの試合を身近なものに感じるとともに、ファンを増やす。	⇒ ⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア サクスデー入場者数 人 イ Wリーグ入場者数 人 ウ
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	ヴァンフォーレ甲府や山梨クイーンビーズの支援を通して、地域を活性化する。	⇒ ⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア VFKサポーター数 人 イ 山梨クイーンビーズ後援会加入者数 人

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	最終年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	
事業費	内訳	国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		一般財源	千円	480	162	226	260	260		
		事業費計(A)	千円	480	162	226	260	260	0	0
人件費	コスト	正規職員従事人数	人	3	3	4	4			
		延べ業務時間	時間	40	30	30	30	30		
		人件費計(B)	千円	182	137	137	137	137	0	0
		(A)+(B)	千円	662	299	363	397	397	0	0
活動指標	指標	ア	人	400.0	400.0	400.0	400.0	400.0		
		イ	人	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0		
		ウ	人	20.0	20.0					
対象指標	指標	ア	人	72,000.0	73,000.0	73,000.0	73,000.0	73,000.0		
		イ								
		ウ								
成果指標	指標	ア	人	11,959.0	10,773.0	7,754.0	13,000.0	13,000.0		
		イ	人		391.0	324.0	400.0	400.0		
		ウ								
上位成果指標	指標	ア	人							
		イ	人							

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	新市発足とともに、ホームタウンとしてヴァンフォーレ甲府の支援活動を通じて市の活性化を図る
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	サッカーファンが増えてきている。スポーツを通じた青少年の健全育成に加え、観光協会ともタイアップしホームゲームでの相手チームのサポーター等を通じたPR活動により市のイメージアップを図る。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	参加した児童生徒からは、プロの試合運営に参加できてうれしかった。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	これまで行ってきた試合開始前の市特産品の配布や両チームへの記念品の贈呈の他、H24年度は市PR用のウチワを作成し配布した。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	今年度はホームタウンゲームを中心に山梨QBではミニバスの子供を対象にクリニックを開催したり、VF甲府の育成選手が使用するグラウンドの改修工事に携わったりし、市協会と綿密な連携が取れた。

事務事業名	南アルプス市ホームタウンゲームの活動支援事業	所属部	教育委員会	所属課	生涯学習課
-------	------------------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 ヴァンフォーレ甲府及び山梨クイーンビーズへの支援を活用し市の産業やスポーツの活性化
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 市のスポーツ振興や活性化につながる 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 VF甲府は引続き現状の協力体制で行うが、山梨QBについては来年度Wリーグより撤退が決まってはいるが、再来年度を目処に復帰を目指して頑張っており、県内の数少ないプロチームとして子供達のスポーツの啓発にも尽力しているので今後も協力していきたい。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 今年度山梨QBでクリニックを開催したりしたが、今後は色々なイベントにVF甲府も含め積極的に参加していただけるよう働きかけを行い市内スポーツの更なる啓発につなげたい。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 サンクスデーが開催できない <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 市が、ホームタウンとなっている
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 必要最小限にとどめている。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 必要最小限にとどめている。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 市民や、観戦に来てくれたサッカー、バスケットボールファンを対象としている。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	H25年度は観光協会とタイアップしてヴァンフォーレと交渉してホームタウンゲーム以外でもちらわ配布やさくらんぼパンフレット配布等のPR活動を行った。ヴァンフォーレでも従来の他自治体では実施してこなかった自治体PR活動に協力してくれた。このPR活動成果はすぐには出てこないため、しばらく継続して実施する。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について より目新しい自治体PR活動の検討																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 ヴァンフォーレとの連携を深める。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成25年度																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>⑫</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>⑥</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	⑫	コスト削減優先度評価結果	⑥																	
成果優先度評価結果	⑫																					
コスト削減優先度評価結果	⑥																					